

令和5年度 学校評価 保護者アンケート

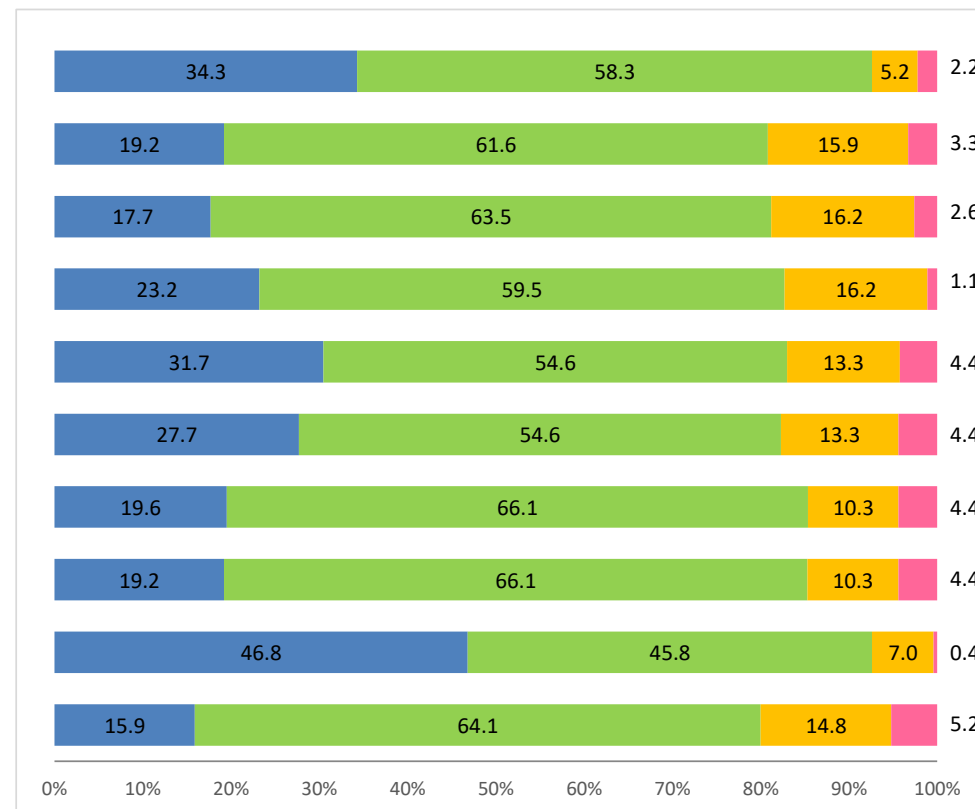
学校生活について

1 実施 令和5年12月

2 対象 保護者（回答271）

番号	アンケート項目	回答（パーセント）				A+B
		A	B	C	D	
1	お子さんは、学校で楽しく生活していますか。	34.3	58.3	5.2	2.2	92.6
2	授業や家庭学習に真剣に取り組み、基礎学力が身についていますか。	19.2	61.6	15.9	3.3	80.8
3	自分の考えをもち、自分の言葉で表現できるように努力していますか。	17.7	63.5	16.2	2.6	81.2
4	あいさつや正しい言葉遣いができ、思いやりや感謝の心が育ってきていると思いますか。	23.2	59.5	16.2	1.1	82.7
5	お子さんは、病気やけがをしないように気をつけて生活していますか。	31.7	54.6	13.3	4.4	86.3
6	学校は通信やホームページ等で、学校の様子をよく知らせていますか。	27.7	54.6	13.3	4.4	82.3
7	学校は、よく分かる授業をしていると思いますか。	19.6	66.1	10.3	4.4	85.7
8	落ち着いて発言しやすい学級の雰囲気になっていると思いますか。	19.2	66.1	10.3	4.4	85.3
9	お子さんは、友達となかよく生活していますか。	46.8	45.8	7.0	0.4	92.6
10	学校は、いじめをなくすように努力していると思いますか。	15.9	64.1	14.8	5.2	80.0

A そう思う B どちらかというと思う
C どちらかというと思わない D そう思わない



- ・「1」については、A+Bの値が比較的高いものの、C+Dと考えている保護者が7.4%いる。保護者の方にとっては、最も大切にしていることである。7.4%の保護者の方の思いを重く受け止め、分かる授業を工夫したり、友人とのかかわりの機会を意図的に仕組んだり、行事を工夫したりしていく。また、個別の支援や保護者との連携を大切にしていく。
- ・「2」、「7」については、学力を大切に考えている保護者の意識の表れだと考えている。学校としては、「できる」、「分かる」授業、児童が主体的に学び合う授業をめざして日々の授業を積み重ねていく。また、「3」については、学校としても育てたい力として重要だと考えて重点を置いている。今後も継続していく。
- ・「4」のあいさつや言葉遣いについては、保護者も学校も共通して課題だと考えている。家庭でできること、学校でできること、地域でできることを示して、共通理解のもと児童を育てていく。
- ・「6」については、必要な情報の更新を迅速に行い情報発信に努めていく。
- ・いじめについては、学校教育全体を通して思いやるの心育むとともに、いじめを認知した時には、迅速に組織的に対応する。また、児童が教師に相談しやすい関係づくりに努める。